

**日本学術会議 化学委員会（第 25 期・第 7 回）・  
化学委員会化学企画分科会（第 25 期・第 4 回）合同会議  
議事要旨**

日時 令和 4 年 6 月 7 日（火） 11:30～12:50

会場 分子科学研究所（明大寺地区）研究棟 202 号室（201 号室から変更），遠隔会議（zoom）

出席者：（現地）岡本裕巳，北川尚美，君塚信夫，関根千津，玉田 薫，茶谷直人，  
西原 寛，阿尻雅文，川合眞紀，中村栄一，渡辺芳人  
（オンライン）相田美砂子，菅 裕明，菅原洋子，所 千晴，加藤昌子  
（欠席） 高原 淳

（敬称略）

## 議題及び議事

### 1 前回の化学委員会、化学企画分科会の議事録確認

既に配信済みの議事録について，確認した。

### 2 分子科学研究所所長招聘会議

当日の分子科学研究所所長招聘会議・公開シンポジウム「日本の人材育成を考える」の段取りについて確認した。

### 3 博士人材育成に関する公開シンポジウム準備進捗報告

- ・ 11 月 5 日（土）に，企画分科会「科学技術立国を支える化学系博士人材の育成支援小委員会」で立案した公開シンポジウムをハイブリッド開催の予定。
- ・ 化学委員会および企画分科会名で開催。6 月の幹事会で承認を得る予定。
- ・ 化学委員会、化学企画分科会として、博士人材育成に関する公開シンポジウムを開催することを承認した。

### 4 今後の予定

化学委員会合同分科会

- ・ 12 月下旬に開催する。候補日として，第 1 候補 12 月 22 日（木），第 2 候補 12 月 23 日（金）とする。

### 5 その他

「脱炭素」の問題について。昨年 10 月，玉尾先生からの意見に基づき行動を計画。  
<議論>

- ・ 「脱炭素」という用語が中学教科書に採用される可能性がある。中学生が覚えるべき用語となると，誤った認識を生徒に与える可能性があり，由々しき問題である。
- ・ 西原委員（化学会・化学用語普及小委員会委員長）が，用語について取り組むべきと

して、5月31日の同小委員会で取り上げた。意見を取りまとめ、会長名か教育普及部門長名での発出を検討中。その上で、教科書会社、マスコミ等にあたっていく。

以上  
岡本, 関根 記